

## 宵の明星(金星/Venus)観測・観望情報 2021.12 - No.155

夕方、南西の空に輝く星があること、ご存じですか。明るさの残るの空でも、ぴかっ〜と光る「一番星」「宵の明星」こと「金星」。現在地球に近く、光度(-4.7等)「三日月型」をしています。小望遠鏡でも、「三日月型の金星」を見ることができ、300mm程度の望遠レンズで撮れば、その形が分かります。「宵の明星」の姿、形、見てみませんか。

月 / 日	12/15	12/18	12/21	12/24	12/27	12/30	2022/1/2
方位(度)	47.8	50.2	52.9	55.7	58.7	61.6	64.9
高度(度)	16.2	15.0	13.4	11.5	9.2	6.5	3.4
明るさ(等)	-4.6	-4.6	-4.6	-4.5	-4.4	-4.3	-4.2

**一口メモ**  
「金星」は、太陽を回る惑星で、地球の軌道より、内側の軌道を回っているため、地球から見ると、満ち欠けし、太陽から離れる角度が小さく、最大離角は約46度です。

宵の明星(金星/ Venus) 位置予想

夕方 午後5時30分  
の金星位置

